

平成28年度 第2回 魚津市スポーツ推進審議会 議事録

日 時：平成29年2月8日（水）
午後6時45分から午後7時15分
場 所：魚津市役所第一分庁舎 会議室

出席委員：9名（石川、広瀬、木下、宮川、宮崎、荒木、石澤、清河、下村）

欠席委員：1名（大沢）

事務局出席：5名（畠山教育長、宮崎課長、木下、加藤、谷島）

次 第

○ 挨拶 畠山教育長

○ 協議事項

1. 新たなプールの建議案について

事務局から説明後、建議の内容・方向性について議論。

主な意見

- 委員) 「平成30年のスポレク祭時に柿落としてはどうか」という記述もあるが、今からだと平成30年完成はかなり厳しいのではないか。厳しいと分かっているものを敢えて入れる必要があるのか。
- 市) 確かに、平成30年というのは難しいかと思います。
- 会長) では、この部分については、削除ということで。
- 委員) 「最低限の施設内容」とあるが、本当にこれだけの施設を浄化センター敷地内で整備できるのか。
- 市) 入るように工夫したいと思いますし、3年ほど前に視察にいった新潟県の施設も、35mよりは若干大きいとは思いますが、細長い形の施設で運営しておられましたので、大丈夫だと考えています。
- 会長) 個人的にはこれまでの議論が上手くまとめられているとは思いますが、皆さん、他にご意見はありませんか。
ご意見がないようなので、この案でいきたいと思います。

2. その他

- 市) 教育委員会（教育長）への建議については、2月15日（水）18時から行う予定にしています。このとき、会長は来ていただく必要がありますが、他

の方々はどうされますか。

会長) 誰か出たい方がいらっしゃれば。私一人でも構いませんが。

では、私一人ということにしたいと思います。

市) 今年度は、もう一度、この審議会を行い、例年行っています、来年度予算等の説明を行いたいと考えています。時期については、3月27日の週ということにしたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

委員) 建議をした後、どのように進んでいくのか教えてほしい。

市) 建議を出していただいた後は、審議会の意見を尊重しながら、市の方でどういったプールを作るかという基本構想・基本計画を作っていくことになります。これを、どういった体制で作っていくかは、まだ決まっていません。建設手法についても、国から補助金をもらって、設計、入札という形を取るのか、PFIという民間活力を導入する方法を取り入れるのかといった点も今後決めていき、その内容を平成30年度予算に反映できればと考えています。

PFIは、設計から民間企業が関わっていき、それに対して市等が必要なお金を払っていきますが、建設時に大きな費用が必要ではなく、完成後、平準化して支払うことが可能になり、また費用の軽減にもつながります。ただ、そういった軽減につながるのは、数十億円くらいの大規模な事業の場合であり、小規模な場合には、そういった軽減につながりません。また、このPFIという手法を取り入れると、スピード感はなくなりますので、そういった点も踏まえて、今後、議論が必要だと思います。

委員) 今後は、そういった議論を審議会で行うということか。

市) 今後は、市の方で協議することになります。ただ、その際、外部の方にも入っていただいた委員会のようなものを立ち上げるのかどうかといったことについても、検討していきたいと考えています。